



プラザ催しなど	●
ボランティア・市民活動団体の催しで市民活動センターで行われるもの	▲
市内の他の場所で行われるもの	■
ぼらぷら休業日	■

日	曜日	催し物	
1	月	コミュニケーション麻雀体験会	▲
2	火	点訳ボランティア初級技術講習会	●
3	水	さくら草の会 交流会	▲
4	木		
5	金		
		パソコン定期相談	▲
6	土	みきおもちゃ病院	▲
		東播フォークジャンボリー	▲
7	日	東播フォークジャンボリー	▲
8	月	コミュニケーション麻雀体験会	▲
9	火	点訳ボランティア初級技術講習会	●
10	水	聴き上手ボランティア養成講座	●
11	木		
12	金	つどいの広場難病患者家族会	▲
13	土	オレンジカフェすまいる	▲
14	日	きらきら書道	▲
15	月	コミュニケーション麻雀体験会	▲
16	火	点訳ボランティア初級技術講習会	●
17	水	さくら草の会 交流会	▲
18	木	市民活動センター 休館日	
19	金		
		パソコン定期相談	▲
20	土	みきおもちゃ病院	▲
21	日	みっきいマフの会 体験会	▲
22	月	コミュニケーション麻雀体験会	▲
23	火	点訳ボランティア初級技術講習会	●
24	水		
25	木	ふれあいサロン活動者研修会	●
26	金	ファミサポ講習会「子育てサポート講座」	●
27	土		
28	日		
29	月	コミュニケーション麻雀体験会	▲
30	火	点訳ボランティア初級技術講習会	●

難病患者・家族の会 『つどいの広場』

難病患者の方、ご家族の方と意見・情報交換、各地域患者会との交流会、音楽療法など、多彩な活動をしています。これらを通じて病気の進行を遅らせるよう努力し、会員同士の友好を深めます。仲間と共に充実した日々をおくりませんか。

- 開催日：6月12日(金) 13:00~15:00
- 会場：三木市立市民活動センター
- 問合せ先：ボランティア活動プラザみき ☎0794-83-0090

みっきいマフの会 体験会

認知症などにより心がざわつく方が手に触れることで安心感やぬくもりを感じることができる「認知症マフ」。認知症マフの基本的な作り方や飾り(マスコット)作り、飾りのつけ方と工夫を体験してみませんか。



- 日時：6月21日(土) 13:30~15:30
- 場所：三木市立市民活動センター視聴覚室
- 問合せ先：ボランティア活動プラザみき ☎0794-83-0090

三木市育児ファミリーサポートセンター 子育てサポート講座

「こども権利って何?~こどもとの関わりの中で気をつけること~」をテーマとしています。会員以外の方もご参加いただける講座になっています。ぜひご参加ください。



- 日時：6月26日(金) 10:00~12:00
- 場所：三木市立市民活動センター
- 問合せ先：三木市育児ファミリーサポートセンター ☎0794-82-2395

マガジン

ボランティア・市民活動者のための活動応援情報

ボランティア・市民活動情報「マガジン」は、ボランティア活動プラザみきのホームページからでもご覧いただけます

(発行) 三木市社会福祉協議会 ボランティア活動プラザみき 〒673-0403 三木市末広 1-6-46 (市民活動センター内) TEL 0794-83-0090 Fax 0794-82-6666 E-mail mvsc@miki.or.jp



共に助け合う“共助の送迎活動”

ありがとう送迎 送迎ボランティア 大募集!!

『ありがとう送迎』とは 三木市社会福祉協議会が市内4つの移送ボランティアグループと協働で高齢や身体の障がい等によって自力での歩行が困難な方を対象にリフト付き福祉車両を使って送迎し、在宅での生活を支える活動です。現在、『ありがとう送迎』を支える送迎ボランティアを募集しています。「車の運転なら自分もできそう!」「まずは体験からしてみようかな・・・」という方、気軽にご相談ください。



- 《活動内容》 リフト付き福祉車両の操作・運転 ※送迎活動をするにあたって、国土交通大臣が認定する福祉有償運送者講習会を受講いただきます(第一種運転免許の方のみ)
- 《活動日》 月曜日から金曜日(祝日をのぞく)のうち、自分が活動できる日
- 《活動時間》 基本的に午前9時から午後4時頃



ボランティアさんにインタビューしました

Q 活動していて嬉しかったことや、やりがいは何ですか?

A スケジュールがある事で、生活に刺激があり、やりがいに繋がっています。また時間を有効に使えそれが人のためになるなら、なお良いと思っています。

Q この活動ならではの魅力は何ですか?

A 地域の方との知りあいが増えました。行ったことのない場所などにも行くことができ、三木市内の歴史を知ることができました。



【申込・問合せ先】 ボランティア活動プラザみき ☎0794-83-0090 / ✉mvsc@miki.or.jp



新しく生まれ、地域に根づくふれあいサロン活動の今



地域の中で気軽に集い、交流を深める「ふれあいサロン」。三木市内で新たにスタートしたサロンと、長年続いているサロン、それぞれの取組をご紹介します。人と人のつながりが育まれる場所の魅力をぜひ感じてください。

地域の活気を取り戻すため「下町ふれあい会」再始動！

かつて地域住民の交流の場として親しまれていたふれあいサロン「下町ふれあい会」が、新たなメンバーの手によって再び動き出しました。

再度立ち上げるきっかけとなったのは、コロナ禍を経て、人と人が集う機会が少なくなったと感じたことでした。「地域の活気を取り戻したい」「気軽に集まることができる場所をもう一度作りたい」。そんな思いから、地域に根ざした温かなつながりを取り戻そうと、再出発を果たしました。

12月から準備を進め、迎えた初回開催日。当日を迎えるまで代表は「10人も集まるだろうか」と不安な想いを抱えていましたが、多くの住民が訪れ、会場には笑顔が広がっていました。お孫さんと一緒に参加している方もあり、多世代の参加がありました。

この場を一層盛り上げたのが、ボランティア団体「ファンファンミュージック」による演奏です。軽快なリズムと親しみやすい楽曲が会場を包み込み、参加者は手拍子や歌で一体感を楽しみました。



参加者からは「またこういう場ができてうれしい」「気軽に來ることができると来月も来たい」といった声が多く聞かれ、再スタートの手応えを感じられる一日となりました。



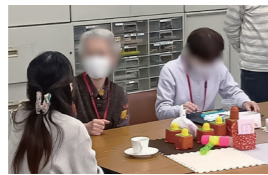
「下町ふれあい会」は、今後も毎月第2土曜日に定期的な開催を予定し、世代を超えた交流の場として地域に根付いていくことを目指しています。

「レインボーガーデン」のにじいろカフェをご紹介します！

認知症サポーター養成講座を受講したメンバーが、「認知症のご本人ご家族・介護者の支えになりたい」「将来の自分のためにも、いまできることをしたい」という思いから、令和2年に「レインボーガーデン」が結成されました。

そして、認知症のご本人やそのご家族・介護者が気兼ねなく話せる、安心して過ごせる集いの場として認知症サロン「にじいろカフェ」を開催しています。

4月23日（木）のカフェでは、口腔体操や「365歩のマーチ」にあわせた体操、



季節の行事に関するエピソードを交えた自己紹介のあと、おしゃべりタイムが始まりました。コーヒーや紅茶を飲みながらのお話や簡単な卓上ゲームを楽しみ、カラオケでは懐かしい歌を口ずさむなど、笑顔あふれる時間となりました。

レインボーガーデンでは「にじいろカフェの5カ条」を作っています。この5カ条には、にじいろカフェを始めた時の思いや大切にしたいことがまとめられています。この5カ条があるからこそ、スタッフ全員が同じ思いを共有しながら、これまで続けてくることができたそうです。



★にじいろカフェは、毎月第4木曜日10時30分～12時にコープ志染2階で開催しています。認知症のご本人やご家族・介護者、認知症のことが気になっている方など、三木市内の誰でも参加可能です。ボランティア活動プラザみき（☎0794-83-0090）までお問い合わせください。

ふれあいサロンの活動が気になる方、これから立ち上げを考えている方へ



ふれあいサロン活動者研修会を開催します。気軽にご参加ください。

- 日時：6月25日（木）13:30～15:30
- 会場：三木市立市民活動センター 3階大会議室

（問い合わせ）ボランティア活動プラザみき（☎0794-83-0090）※随時相談を受け付けています。



助成金情報

助成金等名称 〔申請等期日・期間〕	助成内容	問合せ・申込先
令和8年度 子育て支援団体活動促進事業補助金 〔応募締切〕 予算の上限に達した時点で終了	子育てが楽しいまちづくりを推進するため、児童とその保護者を対象とした子育て支援団体の事業に対して補助金を交付します。 〔対象となる団体〕 次の項目すべてを満たしていること ・市内を拠点として児童及びその保護者を対象とし継続した子育て支援活動を実施する団体 ・2名以上で構成され、市内在住の方が半数以上 ・子育て支援に係る分野で、団体の会員以外の市民も含めた支援活動を行う団体 〔補助金額〕 上限10万円	三木市こども福祉課 ☎0794-82-2000(代) 申請書は、市ホームページまたは次の場所に設置しています。 ・こども福祉課 ・三木市内の各公民館 ・三木市立市民活動センター 市ホームページ はこちら▶ 
(公財) みずほ福祉助成財団2026年度社会福祉助成金 〔募集期間〕 令和8年 4月20日 ～7月3日	障がい児者の福祉向上を目的とする事業や研究を対象に助成します。 〔助成対象〕 国内において3年以上の継続した活動実績がある非営利法人、任意団体・ボランティアグループ、研究グループ(過去3年間に当財団から助成を受けた先は対象外) 〔助成金額〕 事業助成、研究助成共に、助成額は20万円～200万円かつ事業(研究)総額の90%以内(自己資金は10%以上必要)	(公財)みずほ福祉助成財団 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-6-1 丸の内センタービルディング ☎03-5288-5905 ✉BOL00683@nifty.com ※ホームページより申込書のダウンロード可 

Vol.2 地域活動のタネ

ボランティア活動や地域活動のちよこつと役立つタネを紹介します！

車いす・松葉杖を借りたい方、必見！



三木市社会福祉協議会では在宅介護の必要な高齢者や障がいがある方の療養生活を快適にするとともに、介護者の身体的な負担の軽減を図ることを目的として車いすの貸出を行っています。

■貸出機器

- ・車いす（大人用・子ども用）
- ・松葉杖（大人用・子ども用）

■利用料

無料
※善意募金を活用し運営しています。

■申込方法

- ①下記の連絡先へご相談ください。
- ②貸出期間に応じて機器を貸し出す拠点が異なります。詳しくは担当者から案内します。

- 車いす（大人用）貸出期間が1か月以内の場合
お近くのおんしんサポートセンター、もしくははばたきの丘、よかわステーションへ
- 貸出期間が1か月以上の場合
三木市社会福祉協議会 相談支援課へ（三木市総合保健福祉センター2階）
※車いす（子ども用）と松葉杖は相談支援課のみで貸出しています。

■連絡先

三木市社会福祉協議会 相談支援課
☎0794-82-4043



お出かけふれあいサロン等の地域行事にもぜひご活用ください！